

法政哲学会 第39回大会プログラム

日 時：2019年5月25日（土）

会 場：法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー 26階 スカイホール

プログラム：

12:30 受付開始

13:00 開 会

13:10 「ハイデガー身体論の射程——異質な他者と共存在するために——」

高屋敷直広（法政大学大学院博士課程3年） 司会 齋藤元紀（高千穂大学教授）

14:00 「バタイユ思想の二つのアспект——供儀の思考を越えて——」

大池惣太郎（法政大学兼任講師） 司会 松井 久（法政大学兼任講師）

14:50 休 憩

15:10 シンポジウム「三木清の人生と思想 ——新資料を参考にして——」

三木清の社会論の意義——西田哲学に対する独自性の探究——

西塚俊太（法政大学専任講師）

三木清と運命の問題——「中間者の哲学」の結節点として——

宮島光志（富山大学教授）

三木清の戦前ファシズム期の思想と行動——「近代の止揚」論を軸として——

吉田傑俊（法政大学名誉教授）

司会 菅沢龍文（法政大学教授）

17:10 閉 会

17:20 総 会

18:00 懇親会（ボアソナードタワー 26階ラウンジ）